

授業科目名・形態	病態治療学 I (呼吸器) 演習	必修・選択の別	必修	単位数	2
担当者氏名	金 大悟	実務経験の有無	有	開講期	2年前期

【授業の主題と目標】

臨地実習のための基礎知識を備える。

【到達目標】

呼吸器疾患の特徴を説明できる。

【授業計画・内容】

第 1 回 総論 呼吸器の構造と機能

第 2 回 各論-1 COPD、気管支喘息

第 3 回 各論-2 肺炎、肺血栓塞栓症

第 4 回 各論-3 肺腫瘍、気胸

【授業実施方法】

講義形式で行う。

【授業準備】

授業回数に対して講義範囲が大変広いです。全てを網羅することはできませんが、何か一つでも記憶に植え付ける気持ちで授業に臨んでください。

【主な関連する科目】

成人看護方法論 I・II・III

【教科書等】

系統看護学講座 専門分野 II 成人看護学 [2] 呼吸器 (医学書院)

【参考文献】

特になし

【成績評価方法】

筆記試験(多肢選択問題および筆記問題) 100%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

感染対策に配慮します。

【学生へのメッセージ】

感染対策に配慮ください。